

駐輪施設の総合プランナー

スライド式

自転車 ラック

チャリンコ・ラックの

ちゃらく®

使う人の立場で
使いやすさを追求

東京都認定商品(18産労商創第611号)

- 垂直2段式(下段スライド式)
- 新2段ダイレクト式(下段スライド式)
- 固定2段式
- スライド式(前入れタイプ・前後入れタイプ)
- 傾斜式・前輪式
- 各種サイクルポート

製造元 株式会社 オービック・ジャパン

Obic Japan Co.,Ltd.

URL <http://www.obicjapan.com/>

特許第3966526号
(PATENT NUMBER)

■発明の名称

(TITLE OF THE INVENTION):
駐輪施設

新型スライド式平置きラック

(2段式の下段にも使用)

C-2A10型(前入タイプ)・C-AB10型(前後入タイプ)

新型スライド式平置ラック C-2A10型



新型スライド式平置ラック C-AB10型



計算式

$$\text{スペース幅} - (500 \sim 550) - 450 \div 300 = \text{台数}$$

両側の壁との間隔

1台当りの寸法

[1スパン20台以内を標準とします。] ※20台を超えたら再計算が必要

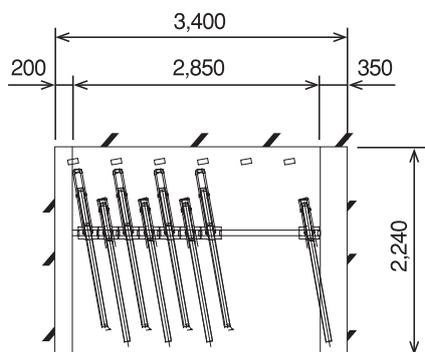


仕様

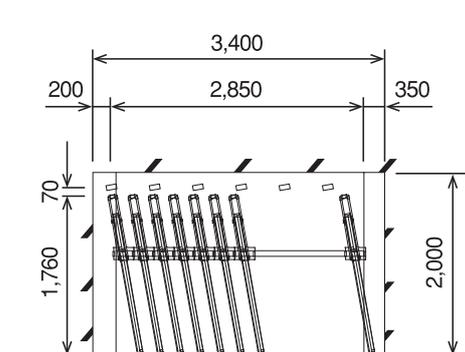
| | |
|-----------|--------------------------|
| ラック | 本体:アルミ製 転倒防止:スチール・パイプ |
| レール | アルミ製 |
| 定荷重 バネ | SUS304 |
| ローラー | POM樹脂 |

※特殊な自転車は収納出来ないものもあります。

下段・前入タイプ
C-2A10型平面図



下段・前後入タイプ
C-AB10型平面図



新型スライド式平置きラック

(2段式の下段にも使用)

C-2A10型(前入タイプ)・C-AB10型(前後入タイプ)

C-2A10型 前入タイプ



C-AB10型 前後入タイプ



■新ガイド採用・電動アシスト車完全対応。(40kgまで対応)

転倒防止ガイドの改良により、電動アシスト車、子供同乗機付の重い自転車も安心して使用できます。前入れタイプは40kg、前後入れタイプは32kgまで対応しています。

■アルミ製1本レールで足元スッキリ。

耐久性ラック本体やレールがアルミ製なので塩害にきわめて強い仕様になっています。1本のレールの上を自転車が楽にスライドできます。1本のレールの為、足元がスッキリして安全設計です。

■全ラックが軽く左右にスライドしますのでスペースを広げて出し入れできます。

高齢者や女性をはじめ子供にいたるまで、誰にも簡単に使用できます。スライド式は高低差が無く全てのラックが床面に接しています。

■ベアリング入りローラー採用で、操作力大幅改善。

スライドさせる為に駐輪機1台に8ヶのベアリング入りローラーを使い、無理なく作動し耐久性に優れており、動かす時の音が静かです。

■収納可能な自転車の範囲。

マウンテンバイクなどタイヤの太い自転車からサイズの小さい子供用の自転車まで幅広くご利用頂けます。(特殊な自転車は収納出来ないものもございます。)

■基本的にメンテナンスフリー。

■駐輪ラックがスライド式の為、駐輪場の清掃が楽になります。

■前後入れタイプは自転車を前と後から交互に収納するため、ハンドルやカゴの干渉が少なく、奥行きや道路幅の少ない場所に最適です。

新型スライド式平置ラック 収納可能自転車 C-2A10型 前入れタイプ

| | | スライド式平置ラック (C-2A10型 前入れ) |
|----|---|-----------------------------|
| 1 | 一般的な二輪自転車 (18~28インチ) ※子供用自転車含む | ○ |
| 2 | 幼児用自転車 (16インチ以下) | ○ |
| 3 | 補助輪付二輪自転車 | 幅300mm以内のみ ○ (連続収納不可) |
| 4 | 三輪車 | × |
| 5 | マウンテンバイク (22~26インチ) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) |
| 6 | 補助駆動装置付自転車(電動アシスト) | ○ (40kgまで) |
| 7 | 原動機付自転車 (ミニバイク) | × |
| 8 | 自動二輪車 (バイク) | × |
| 9 | 後カゴ付自転車 カゴサイズ●幅350mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下 | ○ (連続収容は不可) |
| 10 | 前カゴ付自転車 カゴサイズ●幅380mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下 | ○ (連続収容は不可) |
| 11 | 折りたたみ自転車 | ○ |
| 12 | 28インチ自転車 | ○ |
| 13 | ハンドル幅600mm以下 | ○ |
| 14 | 自転車重量21kg以上 | ○ (40kgまで) |
| 15 | 幼児イス付 (自転車高さ1,150mm以下) | ○ (連続収納不可) |
| 16 | ハンドル高さ1,150mm以下 (ベル・バックミラー含む) ※天井高2,450mm以上 | ○ |
| 17 | 変速機付自転車 (外装式) | ○ |

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。

2016年5月1日現在

スライド式平置ラック 収納可能自転車 C-AB10型 前後入れタイプ

| | | スライド式平置ラック (C-AB10型 前後入れ) | |
|----|---|-----------------------------|--------------------|
| | | 下段 (スライド式:前入れ) | 下段 (スライド式:後入れ) |
| 1 | 一般的な二輪自転車 (18~28インチ) ※子供用自転車含む | ○ | ○ (24~27インチに限る) |
| 2 | 幼児用自転車 (16インチ以下) | ○ | × |
| 3 | 補助輪付二輪自転車 | 幅300mm以内のみ ○ (連続収納不可) | × |
| 4 | 三輪車 | × | × |
| 5 | マウンテンバイク (22~26インチ) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) |
| 6 | 補助駆動装置付自転車(電動アシスト) | ○ (40kgまで) | ○ (32kgまで) |
| 7 | 原動機付自転車 (ミニバイク) | × | × |
| 8 | 自動二輪車 (バイク) | × | × |
| 9 | 後カゴ付自転車 カゴサイズ●幅350mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下 | ○ (連続収容は不可) | ○ (連続収容は不可) |
| 10 | 前カゴ付自転車 カゴサイズ●幅380mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下 | ○ (連続収容は不可) | ○ (連続収容は不可) |
| 11 | 折りたたみ自転車 | ○ | × |
| 12 | 28インチ自転車 | ○ | × |
| 13 | ハンドル幅600mm以下 | ○ | ○ |
| 14 | 自転車重量21kg以上 | ○ (40kgまで) | ○ (32kgまで) |
| 15 | 幼児イス付 (自転車高さ1,150mm以下) | ○ (連続収納不可) | ○ (連続収納不可) |
| 16 | ハンドル高さ1,150mm以下 (ベル・バックミラー含む) ※天井高2,450mm以上 | ○ | ○ |
| 17 | 変速機付自転車 (外装式) | ○ | × |

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。

2016年5月1日現在

新型スライド式

フットブレーキオプション

自転車を出し入れする際に、ラックが横に移動してしまうのを防ぎます

フットブレーキオプション ノーマルタイプ



フットブレーキオプション ハイグレードタイプ



※前輪が半月板を通るとストッパーが解除されます。

新型スライド式平置ラック フットブレーキ オプション ご使用方法

フットブレーキ オプション ハイグレードタイプ

自転車を出し入れする際に、ラックが横に移動してしまうのを防ぎます。

1. フットブレーキを踏み
ラックが固定されたら
自転車を入れます。



2. 前輪が半月板を通ると
ストッパーが解除されて
ラックがスライドします。



ストッパー自動解除



注意

特殊な自転車は収納できないものもございますので、ご了承ください。

女性・高齢者にも使いやすい

垂直2段式

駐輪機

上段・垂直上下動

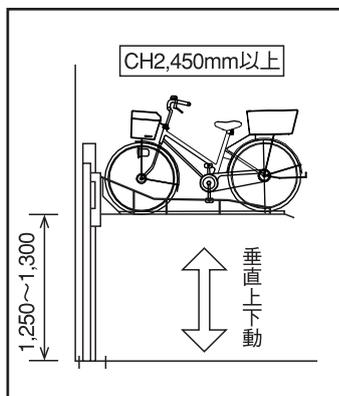
下段・スライド式

CS2-2A10型(下段・前入タイプ)・CS2-AB10型(下段・前後入タイプ)



CS2-2A10型 下段前入れタイプ

- 上段・CS2Rは **オートリターン**。
- 上段・自転車をまっすぐ収納して、そのまま垂直に上下動できる。女性や年配者がラクに使用。
- 下段・スライド式で上段を降ろすスペースを確保。下段のカゴ等を傷めない。
- 下段・電動アシスト、子供同乗カゴ対応。



仕様

| | |
|-----------|--------------------------|
| 上段 | 柱:アルミ ラック:アルミ |
| 下段 | 本体:アルミ製 転倒防止:スチール・パイプ |
| レール | アルミ製 |
| 定荷重 バネ | SUS304 |
| ローラー | POM樹脂 |

※特殊な自転車は収納出来ないものもあります。

計算式

上段 $\text{スペース幅} - 400 \div (500) = \text{台数}$

下段

上段を降ろすスペース(20台ごとに必要)

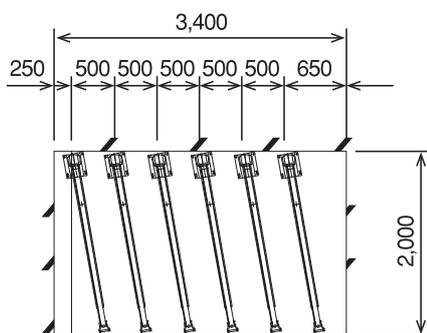
$\text{スペース幅} - (500 \sim 550) - 450 \div 300 = \text{台数}$

両側の壁との間隔

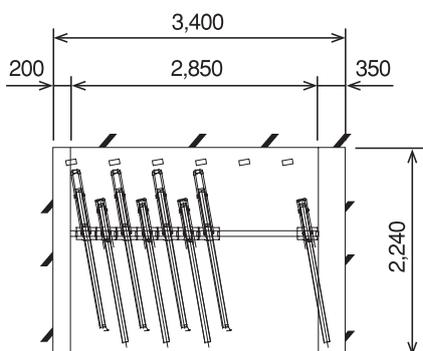
1台当りの寸法

収納例 垂直2段式・14台(上段6台・下段8台)

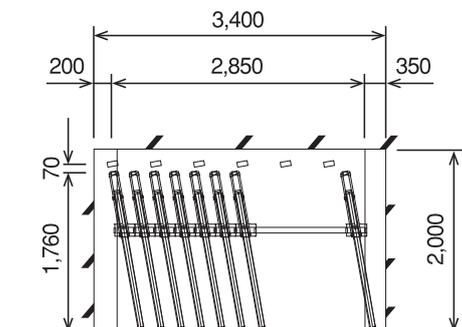
上段ラック平面図



下段・前入タイプ CS2-2A10型平面図



下段・前後入タイプ CS2-AB10型平面図



女性・高齢者にも使いやすい

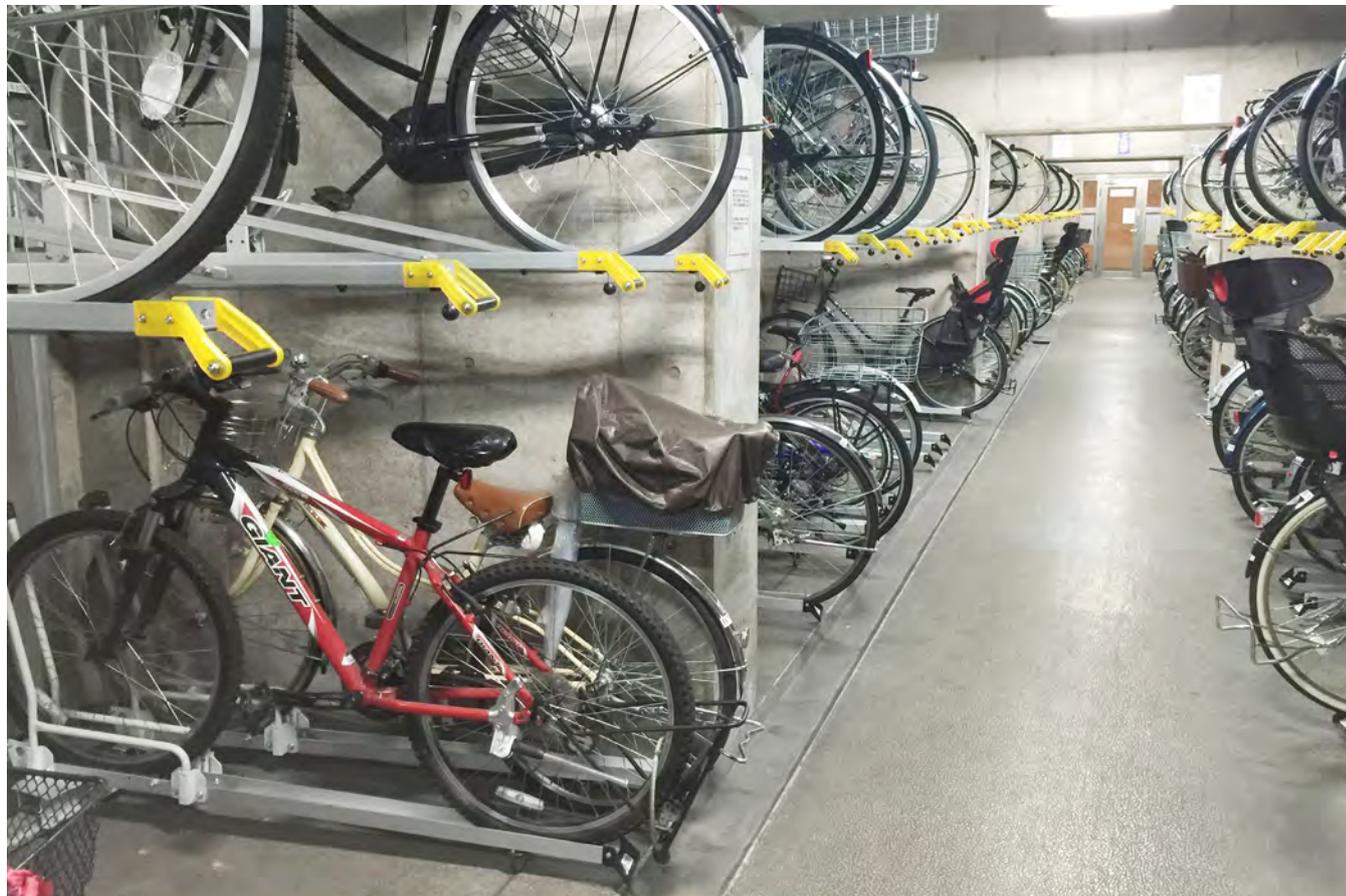
垂直2段式

下段前後差なしタイプ

* 通路幅が狭い場合に有効です。

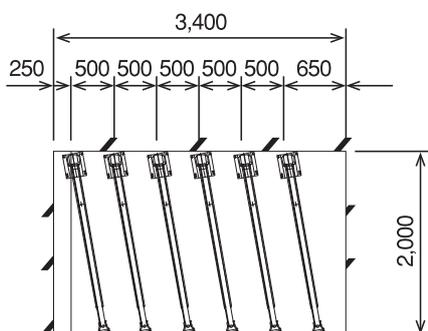
CS2R-1A10型(下段・前入タイプ) * 下段は前後の差がないタイプです。

BICYCLE RUCK

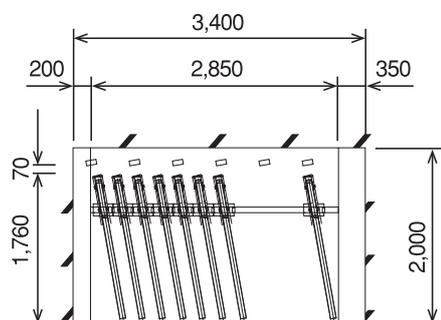


収納例 垂直2段式・14台(上段6台・下段8台)

上段ラック平面図



下段・前入タイプ CS2-1A10型平面図

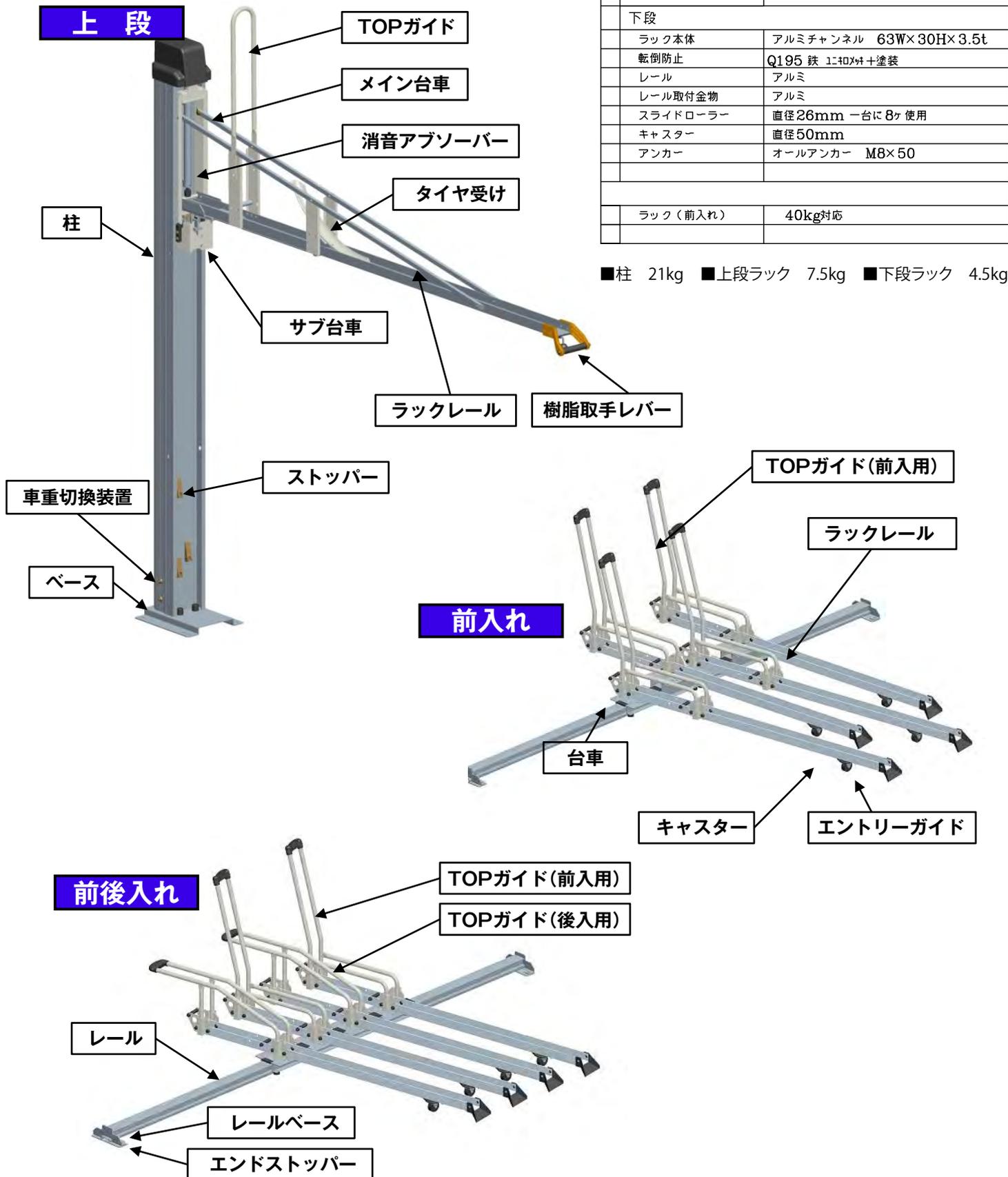


* 奥行きは前後入れと同じ長さとなります。

垂直2段式駐輪機 各部の名称

仕様書

| | |
|---------------------|---------------------------|
| 垂直2段式駐輪機 CS2R-2A10型 | |
| 上段 オートリターン | |
| ラック本体 | アルミチャンネル 63W×62H×4.0t |
| 転倒防止 | アルミ平角10×15 |
| 柱 | アルミ 125×110×3.0t |
| コイルバネ | SUS製×3ヶ |
| ベース | ｽﾌﾟｰﾝ溶融亜鉛メッキ 215×220×4.5t |
| アンカー | オールアンカー M10×60 |
| 下段 | |
| ラック本体 | アルミチャンネル 63W×30H×3.5t |
| 転倒防止 | Q195 鉄 110×10×1.5t+塗装 |
| レール | アルミ |
| レール取付金物 | アルミ |
| スライドローラー | 直径26mm 一台に8ヶ使用 |
| キャスター | 直径50mm |
| アンカー | オールアンカー M8×50 |
| ラック(前入れ) | |
| 40kg対応 | |



ご使用前の点検

1. 日常点検

駐輪機をお使いになる前には、管理者が下記点検を行い、異常がない事を確認して下さい。また、異常に対して処置できる事は、正しい処置をした後に使用して下さい。

上下にスムーズに動くか確認します



スムーズに動かない場合は、下記原因が考えられますので、原因の対処して下さい。

ポスト両脇の溝をローラが通ります！
その溝にゴミが付着している場合

ポスト両脇の溝をウエスなどで！
上から下まで拭いてください。

レバーがスムーズに動くか確認します



スムーズに動かない場合は、下記原因が考えられますので、該当する原因の対処して下さい。

バネの外れ、丸棒の変形、ガイドの変形！
ゴミが付着している場合

ゴミが付着している場合は清掃をお願いします。！
部品の外れ・破損時は、製品を使用禁止とし、販売会社への連絡をお願いします。

その他の故障

「修理を依頼される前に」のページを参照下さい！

2. 定期点検

日常点検に加え導入時点、毎月の定期点検の実施をお願いします。！

※弊社メンテナンス契約を実施して頂けましたら点検を請けたまわります。

上段ラックのボルト増し締め

上段ラックにフラツキを感じた場合

定期的な増し締めをお願いします。！

メイン台車の上部ナット！



M6ナットを、スパナで締め
て下さい

六角スパナ(10)！

メイン台車の下部ナット！



外側ボルトを六角レンチで
固定して、M6ナットをスパ
ナで締めて下さい

六角スパナ(10)！
六角レンチ(6)！

アンカーボルト増し締め

柱にフラツキを感じた場合！

定期的な増し締めをお願いします。！



M10ナットを、スパナで
締めて下さい

六角スパナ(14)！

アンカーボルト！

アンカーボルトを増し締めしても、柱のフラツキが止まらない時は、製品を使用禁止とし、販売会社への連絡をお願いします。

修理を依頼される前に

上段ラックが途中から下まで下がらない！

サブ台車が中間のストッパーで止まっています！
上段ラックに体重をかける様にして、一番下まで
押下げます！
最下段まで下げ、“カチャ”と音がしてロック出来れば、復旧の完了です！

- ①体重をかける様にして押下げます！



ポイント！
！
レバーでロック解除後、写真の位置
で行えば、下げ易いです。！

- ②最下段で“カチャ”と音がすれば復旧の完了です！



ポイント！
！
押し込んだ後は、ゆっくりと手を離し
て下さい。！
再び、浮き上がって来た時はロック
が不完全ですので！
再度、押し込みをお願いします！

- ③レバーを押して、ラックを一番上まで上げてください！

自転車を取り出す時に、一番下まで下げずに誤って
自転車を出す事でこの状態になりますので、
正しい使用方法を守って下さい。！

下段スライドが重い！

レールにゴミや汚れがあれば、取り除いて下さい！

ローラを交換して下さい！

- ①樹脂が割れ、回転不良が起こった時！
- ②外れて無くなっていた時！

下段スライドの自転車がふらつく！

台車とフレームを止めているボルト、ガイドを固定
しているボルトを増し締めして下さい！

曲がったガイド、折れたカイドは交換して下さい！

上段ラックが上がったまま、下がらない！

サブ台車が一番上まで上がっています！
自転車が無い状態ですが、機械は自転車が有る！
状態にセットされていますので、自転車が無い！
状態にリセットします！

- ①一人がレバーでロックを解除します：2人作業時！



ポイント！
どうしても1人で行う時！
！
写真の位置の丸棒を、取っ手がある
前側に引き、ロックを解除します！

- ②もう一人が、体重をかける様にして押下げます！
ラックが下がりかけたら、一人はレバーを放し！
ロックに係る状態にします！



ポイント！
どうしても1人で行う時！
！
少し下がりましたらロックは解除さ
れていますので、ロックの手を放し、
両手で下げて下さい！

- ③最下段で“カチャ”と音がすれば復旧の完了です！

- ④レバーを押して、ラックを一番上まで上げてください！

自転車を取り出す時に、一番下まで下げずに中間
位置で自転車を取り出すのは危険な行為です。安
全に使用して頂くために、正しい使用方法を守っ
て下さい。！

その他の症状！

レバーが引けない・戻らない！
動かすと“ギーギー”音がする！
スムーズな昇降が出来ない！
最上段・最下段でロックできない等！



警告

製品の使用を止めて下さい



禁止

本製品に何らかの障害が発生している可能性があります。！
管理者へご連絡をお願いします。！

垂直2段式ラック収納可能自転車 CS2-2A10型 下段 前入れタイプ

*スライド式平置ラックは下段前入れタイプと同じです

| | | 垂直2段式ラック (CS2-2A10型前入) | |
|----|---|------------------------|------------------------------|
| | | 上段 | 下段 (スライド式:前入れ) |
| 1 | 一般的な二輪自転車 (18~28インチ) ※子供用自転車含む | ○ (24~28インチに限る) | ○ |
| 2 | 幼児用自転車 (16インチ以下) | × | ○ |
| 3 | 補助輪付二輪自転車 | × | 幅300mm以内のみ ○ (連続収納不可) |
| 4 | 三輪車 | × | × |
| 5 | マウンテンバイク (22~26インチ) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) |
| 6 | 補助駆動装置付自転車(電動アシスト) | × | ○ |
| 7 | 原動機付自転車 (ミニバイク) | × | × |
| 8 | 自動二輪車 (バイク) | × | × |
| 9 | 後カゴ付自転車 カゴサイズ●幅350mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下 | ○ | ○ (連続収納は不可) |
| 10 | 前カゴ付自転車 カゴサイズ●幅380mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下 | ○ | ○ (連続収納は不可) |
| 11 | 折りたたみ自転車 | × | ○ |
| 12 | 28インチ自転車 | ○ | ○ |
| 13 | ハンドル幅600mm以下 | ○ | ○ |
| 14 | 自転車重量21kg以上 | × | ○ (40kgまで) |
| 15 | 幼児イス付 (自転車高さ1,150mm以下) | ○ | 全高1,150mm以下に限り ○ (連続収納不可) |
| 16 | ハンドル高さ1,150mm以下 (バル・バックミラー含む) ※天井高2,450mm以上 | ○ | ○ |
| 17 | 変速機付自転車 (外装式) | ○ | ○ |

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。上段15kg以下の軽い自転車は駐輪不可。

2016年5月1日現在

株式会社オービックジャパン

垂直2段式ラック収納可能自転車 CS2-AB10型 下段 前後入れタイプ

| | | 垂直2段式ラック (CS2-AB10型前後入れ) | | |
|----|---|--------------------------|-----------------------------|--------------------|
| | | 上段 | 下段 (スライド式:前入れ) | 下段 (スライド式:後入れ) |
| 1 | 一般的な二輪自転車 (18~28インチ) ※子供用自転車含む | ○ (24~28インチに限る) | ○ | ○ (24~27インチに限る) |
| 2 | 幼児用自転車 (16インチ以下) | × | ○ | × |
| 3 | 補助輪付二輪自転車 | × | 幅300mm以内のみ ○ (連続収納不可) | × |
| 4 | 三輪車 | × | × | × |
| 5 | マウンテンバイク (22~26インチ) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) |
| 6 | 補助駆動装置付自転車(電動アシスト) | × | ○ | ○ |
| 7 | 原動機付自転車 (ミニバイク) | × | × | × |
| 8 | 自動二輪車 (バイク) | × | × | × |
| 9 | 後カゴ付自転車 カゴサイズ●幅350mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下 | ○ | ○ (連続収納は不可) | ○ (連続収納は不可) |
| 10 | 前カゴ付自転車 カゴサイズ●幅380mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下 | ○ | ○ (連続収納は不可) | ○ (連続収納は不可) |
| 11 | 折りたたみ自転車 | × | ○ | × |
| 12 | 28インチ自転車 | ○ | ○ | × |
| 13 | ハンドル幅600mm以下 | ○ | ○ | ○ |
| 14 | 自転車重量21kg以上 | × | ○ (40kgまで) | ○ (32kgまで) |
| 15 | 幼児イス付 (自転車高さ1,150mm以下) | ○ | ○ (連続収納不可) | ○ (連続収納不可) |
| 16 | ハンドル高さ1,150mm以下 (ベル・バックミラー含む) ※天井高2,450mm以上 | ○ | ○ | ○ |
| 17 | 変速機付自転車 (外装式) | ○ | ○ | × |

※ ○印: 寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印: 駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。上段15kg以下の軽い自転車は駐輪不可。

2016年5月1日現在

株式会社オービックジャパン

垂直2段式駐輪ラックご使用方法 <上段:前入れ・下段:前入れ>

●上段ラック<前入れ>自転車の載せ方

危険ですので、使用範囲を守ってください。

- 車重:15~20Kg
- 車輪径:24~28インチ
- 下記の自転車は、上段に乗せないでください。

(子供の自転車、タイヤの小さい自転車、軽量スポーツ自転車、子供同乗機付き自転車、電動アシスト付き自転車。)

1. 下段のラックを左右に動かし、ラックを降ろすスペースを空ける。



2. レバーを握りラックのロックを解除する。

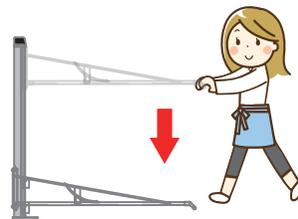


レバーを握るとロック解除。



自転車が上に載っていない時左記のBOXは下にあります。

3. ロックが解除できたら握らずにそのまま一番下まで押し下げる。



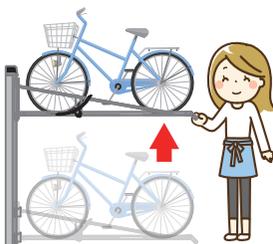
4. 一番下まで下げ、ロックが掛かるのを確認します。



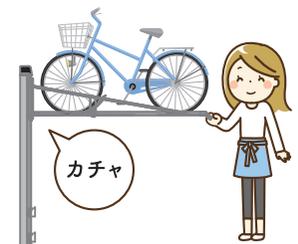
5. 自転車を載せて奥まで押し込む。



6. レバーを握りロック解除。握らずにラックを一番上まで持ち上げる。



7. ロックが掛かったことを確認する。

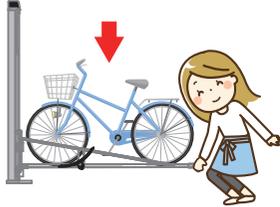


●上段ラック<前入れ>自転車の降ろし方

1. 下段のラックを左右に動かし、スペースを空ける。



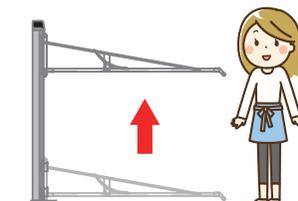
2. レバーを握りロック解除。握らずにそのまま一番下まで押し下げる。



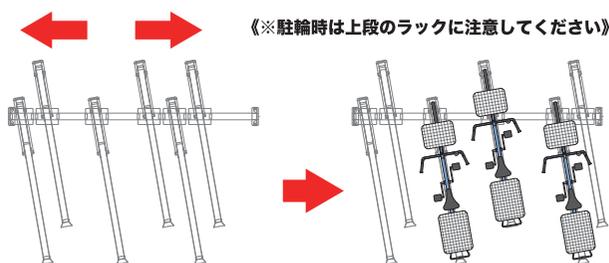
3. 自転車を降ろす。



4. ラックは自動で上へ戻ります。



●下段ラック<前入れ>自転車の入出方法

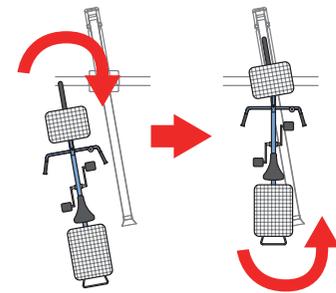


①ラックを左右に動かしてスペースを空けて入れます。

●子供用、子供同乗機付き自転車は、手前のラックに入れてください。

②前輪をラックに載せてから、奥まで入れます。

③前輪を奥まで入れたあと、後輪を持ち上げ、ラックに載せます。



下段は下記、使用範囲を守ってください。

- 車重:40Kgまで
- 全高:1,150以下



警告



注意

- ★上段ラックを操作する時は、ラックの上面に顔や体が掛からない姿勢で操作してください。
- ★駐輪場で遊ばないでください。
- ★小さなお子様から目を離さないでください。
- ★駐輪場では走らないでください。
- ★駐輪機の中に入らないでください(転んだり、ぶつかったりしてケガをする恐れがあります。上段から降りてくるラックや自転車に挟まれ、ケガをする恐れがあります)。
- ★ラック以外の場所に自転車を入れないでください。
- ★特殊な自転車は収納できないものもあります。

垂直2段式駐輪ラックご使用方法 <上段:前入れ・下段:前後入れ>

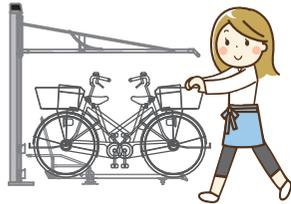
●上段ラック(前入れ)自転車の載せ方

危険ですので、使用範囲を守ってください。

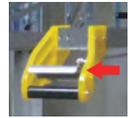
- 車重: 15~20Kg
- 車輪径: 24~28インチ
- 下記の自転車は、上段に乗せないでください。

(子供の自転車、タイヤの小さい自転車、軽量スポーツ自転車、子供同乗機付き自転車、電動アシスト付き自転車。)

1. 下段のラックを左右に動かし、ラックを降ろすスペースを空ける。



2. レバーを握りラックのロックを解除する。

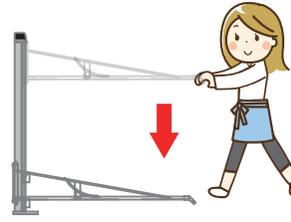


レバーを握るとロック解除。

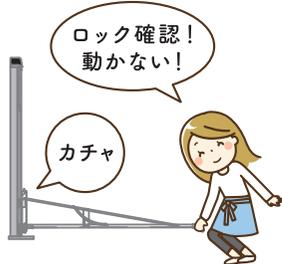


自転車が上に載っていない時左記のBOXは下にあります。

3. ロックが解除できたら握らずにそのまま一番下まで押し下げる。



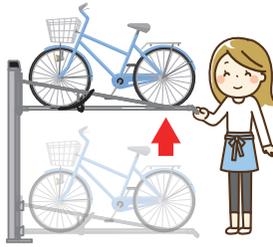
4. 一番下まで下げ、ロックが掛かるのを確認します。



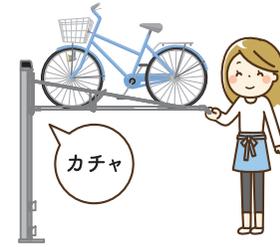
5. 自転車を載せて奥まで押し込む。



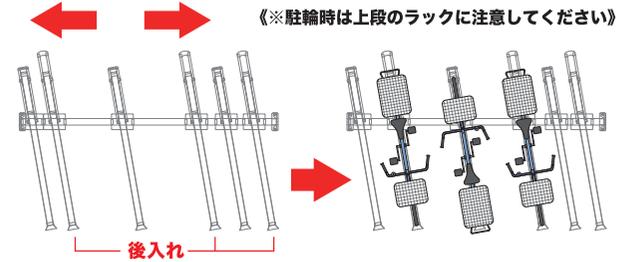
6. レバーを握りロック解除。握らずにラックを一番上まで持ち上げる。



7. ロックが掛かったことを確認する。



●下段ラック(前後入れ)自転車の出入り方法



- ①ラックを左右に動かしてスペースを空けて入れます。
 - 子供用、子供同乗機付き自転車は、前入れラックに入れてください。
 - 「後入」シールのあるラックは、自転車を後輪から入れてください。

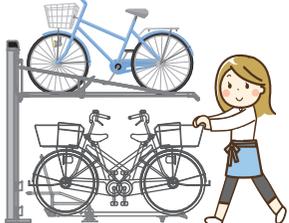
- ②前入れの場合、前輪をラックに載せてから、奥まで入れます。
- ③前輪を奥まで入れたあと、後輪を持ち上げ、ラックに載せます。



- 前入れ: 40Kgまで
- 後入れ: 32Kgまで

●上段ラック(前入れ)自転車の降ろし方

1. 下段のラックを左右に動かし、スペースを空ける。



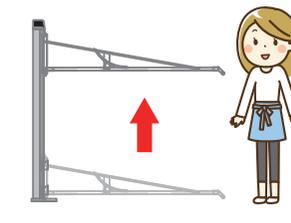
2. レバーを握りロック解除。握らずにそのまま一番下まで押し下げる。



3. 自転車を降ろす。



4. ラックは自動で上へ戻ります。



- ★上段ラックを操作する時は、ラックの上面に顔や体が掛からない姿勢で操作してください。
- ★駐輪場で遊ばないでください。
- ★小さなお子様から目を離さないでください。
- ★駐輪場では走らないでください。
- ★駐輪機の中に入らないでください(転んだり、ぶつかりしてケガをする恐れがあります。上段から降りてくるラックや自転車に挟まれ、ケガをする恐れがあります)。
- ★ラック以外の場所に自転車を入れないでください。
- ★特殊な自転車は収納できないものもあります。

垂直2段式駐輪機 CS2(R)-2A・AB10型

安全に長くご使用して頂く為に

- ① 取扱説明書の通り、収納自転車は厳守してください。
- ② 上段の駐輪機を利用される方は、必ずラックを（ストッパーが入るまで）下まで下げて自転車の出し入れをしてください。
- ③ 3～4年位を目処にメンテナンスをしてください。



下段 ご利用の方へのご注意

チャイルドシートが上段の柱とぶつかる場合
高さ調整をして下段に入れてください。



スタンドは
立てない。

上段同様、下段も**スタンドを立てずに**
そのまま奥へ入れてください。

新2段ダイレクト式

駐輪機

上段ガススプリング2本付

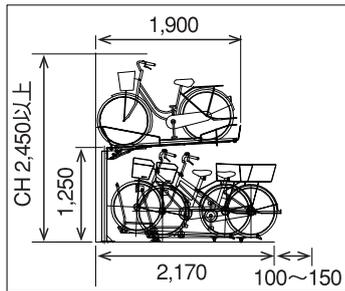
下段・スライド式

C2-G-2A10型(下段・前入タイプ)・C2-G-AB10型(下段・前後入タイプ)

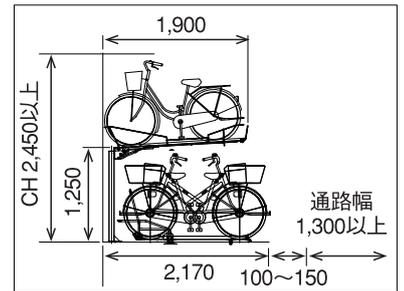


C2-G-2A10型 下段前入れタイプ

- 操作時に音が静か。
- フレームを引き出す必要がなく、後部スペース減少。
- ガススプリング2本付で、昇降操作補助。
- 下段ラックがスライド式で下段の自転車のカゴなどを傷めない。
- 下段はスライド式で収納台数増加。
- 下段はマウンテンバイク・子供用から28インチまで収納可。
- 下段・電動アシスト、子供同乗カゴ対応。



C2-G-2A10型



C2-G-AB10型



C2-G-2A10型 下段前後入れタイプ

計算式

上段 $\text{スペース幅} - 400 \div (500) = \text{台数}$

下段 $\text{スペース幅} - (500 \sim 550) - 450 \div 300 = \text{台数}$

上段を降ろすスペース(20台ごとに必要)

両側の壁との間隔

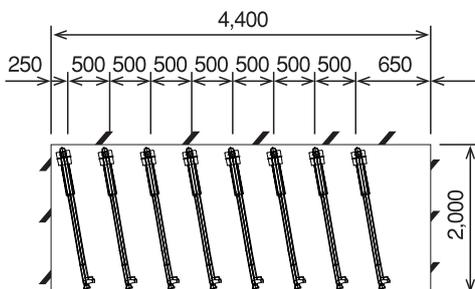
1台当りの寸法

仕様

| | 上段 | 下段 |
|-----|----------|-------------------------|
| 本体 | 柱: スチール製 | 本体: アルミ製 転倒防止: スチール・パイプ |
| 仕上げ | 粉体焼付 | 平置型と同じ |

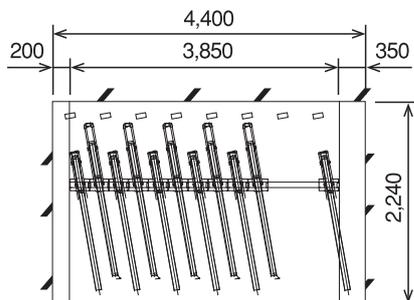
収納例 2段式・19台(上段8台・下段11台)

上段ラック平面図



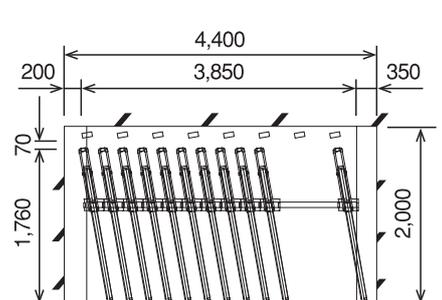
下段・前入タイプ C2-G-2A10型平面図

① 駅周辺等、不特定利用者の所に最適



下段・前後入タイプ C2-G-AB10型平面図

② マンション等、特定利用者の所



新2段式ラック収納可能自転車（C2-G-2A10型／C2-G-AB10型）

| | 新2段式ラック（C2-G-2A10型／C2-G-AB10型） | | |
|--|--------------------------------|------------------------|--------------------|
| | 上 段 | 下 段（スライド式：前入れ） | 下 段（スライド式：後入れ） |
| 1) 一般的な二輪自転車 （18インチ～28インチ） ※子供用自転車含む | ○ | ○ | ○ |
| 2) 幼児用自転車（16インチ以下） | × | ○ | × （18インチは可） |
| 3) 補助輪付二輪自転車 | × | × | × |
| 4) 三輪車 | × | × | × |
| 5) マウンテンバイク（22インチ～26インチ） | ○ （タイヤ巾 55mm以下） | ○ （タイヤ巾 55mm以下） | ○ （タイヤ巾 55mm以下） |
| 6) 補助駆動装置付自転車（電動アシスト） | × | ○ | ○ |
| 7) 原動機付自転車 | × | × | × |
| 8) 自動二輪車 | × | × | × |
| 9) 後カゴ付自転車 | ○ | ○ （連続収容は不可） | ○ （連続収容は不可） |
| 10) 折りたたみ自転車（18インチ以上） | ○ | ○ | × |
| 11) ハンドル幅600以下 | ○ | ○ | ○ |
| 12) 自転車重量21kg以上 | × | ○ （40kgまで） | ○ （32kgまで） |
| 13) 幼児イス付 （自転車高さ1,150以内） | ○ | ○（40kgまで） （連続収容は不可） | × |
| 14) 自転車高さ1150以下 （ベルまで） CH=2,450以上 | ○ | ○ | ○ |
| 15) 変速機付（外装式） | ○ | ○ | × |

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

※ ×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。

2016年5月1日現在

新2段ダイレクト式駐輪機の使い方

(下段スライド式 前入れ)



警告

★上段ラックを操作する時は、ラックの上面に顔や体が掛からない姿勢で操作してください。
★駐輪場で遊ばないで下さい。★小さなお子様から目を離さないで下さい。★駐輪場では走らないで下さい。
★駐輪機の中に入らないで下さい(転んだり、ぶつかったりしてケガをする恐れがあります。上段から降りてくるラックや自転車に挟まれ、ケガをする恐れがあります)。



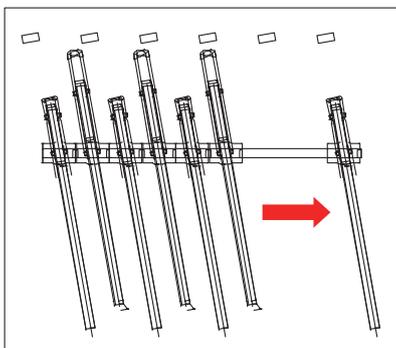
注意

★ラック以外の場所に自転車を入れないで下さい。特殊な自転車は収納できないものもあります。

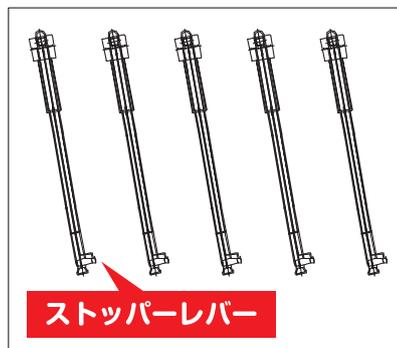
上段ラックの使い方

※重量は20Kgまでとなります。

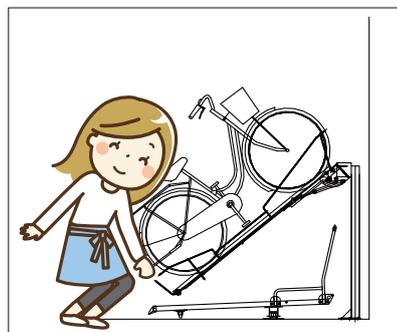
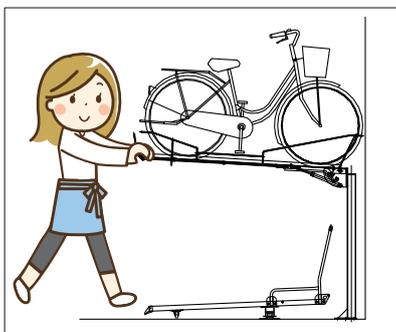
①下段ラックを左右どちらかに移動し、上段ラックを降ろすスペースを確保する。



②上段を降ろす際、両隣の自転車のハンドルのからみに注意し、上段ラックを少し下げながら ストッパーレバーを握りストッパーをはずす。そのまま押し下げ、レバーの握りを離し、両手で下のストッパーが入るまで押し下げる。



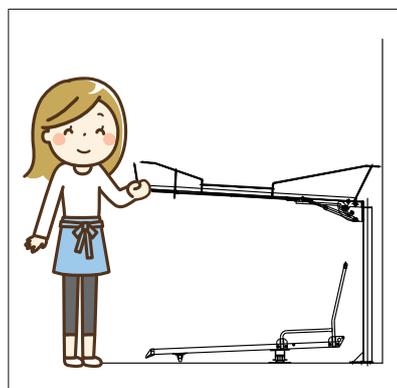
③自転車をラックに乗せ、ラックを少し上に持ち上げながら ストッパーレバーを握りストッパーをはずす。両手でゆっくり上のストッパーが入るまで持ち上げる。



④自転車を取り出すときも、下段ラックを左右に移動し、スペースを確保する。自転車の乗っている時はラックを少し上に持ち上げながら ストッパーレバーを握ると軽くストッパーがはずれる。そのまま下げる。



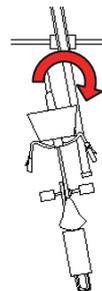
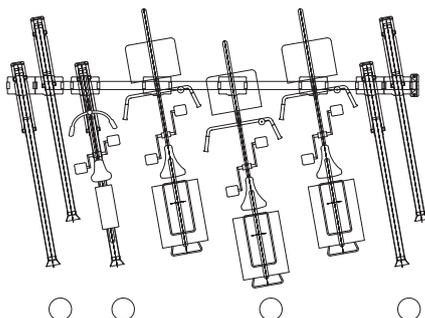
⑤自転車を取り出した後は、必ずラックを上に戻しておく。(少し下に押しながらストッパーレバーを握ると軽くストッパーがはずれる。)



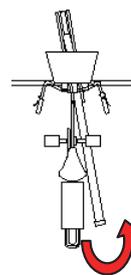
下段ラックの使い方

上段ラックに注意しながら、下段左右のスペースを拡げて、引き出してください。

子供用・幼児イス付自転車は手前のラックに入れてください。スタンドは不要です。



①前輪をラックにのせてから、奥まで入れます



②前輪を奥まで入れたあと、後輪を持ち上げ、ラックにのせます

固定2段式

駐輪機 ハリ式

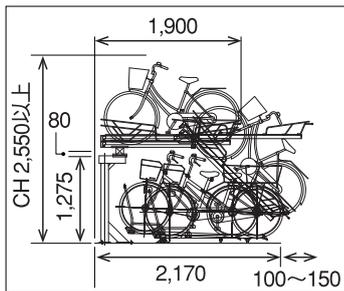
下段・
スライド式

OE-TG-2A10型(下段・前入タイプ)・OE-TG-AB10型(下段・前後入タイプ)

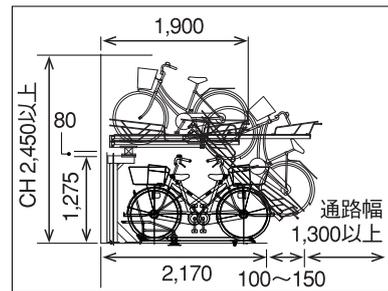


OE-TG-2A10型 下段前入れタイプ

- 上段は静音タイプ。
- ガススプリング付で、昇降操作補助。
- 下段ラックがスライド式で下段の自転車のカゴなどを傷めない。
- 下段はスライド式で収納台数増加。
- 下段はマウンテンバイク・子供用から28インチまで収納可。
- 下段・電動アシスト、子供同乗カゴ対応。



OE-TG-2A10型



OE-TG-AB10型



OE-TG-AB10型 下段前後入れタイプ

計算式

上段 $\text{スペース幅} - 700 \div 450 + 1 = \text{台数}$

下段 $\text{スペース幅} - (500 \sim 550) \div 280 = \text{台数}$

両側の壁との間隔

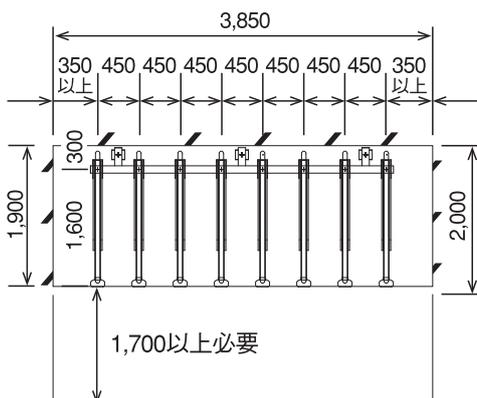
1台当りの寸法

仕様

| | 上段 | 下段 |
|-----|----------|-------------------------|
| 本体 | 柱: スチール製 | 本体: アルミ製 転倒防止: スチール・パイプ |
| 仕上げ | 粉体焼付 | 平置型と同じ |

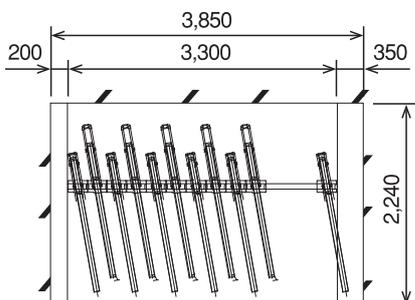
収納例 2段式・19台(上段8台・下段11台)

上段ラック平面図



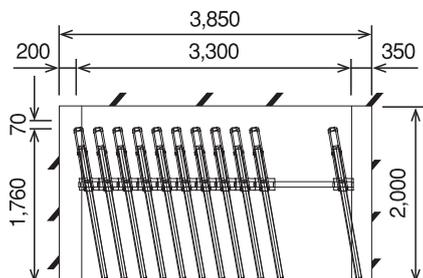
下段・前入タイプ OE-TG-2A10型平面図

① 駅周辺等、不特定利用者の所に最適



下段・前後入タイプ OE-TG-AB10型平面図

② マンション等、特定利用者の所に最適



固定2段式

駐輪機 単独柱式

〈引き出す2段 上下一体型〉

OE-TG(ガススプリング中空式) OE-G(ガススプリング着地式)

- 操作力軽減装置付で、軽く持ち上げられる上段ラック。
- 上下2段で収納台数が大幅にアップ、さらに斜め配列設置も出来るので、設置条件の幅が広がります。
- 28インチの大型自転車も収納できます。
- 素材に溶融亜鉛メッキ鋼板を採用。仕上げには対候性に優れた粉体焼付塗装を施し、長期にわたり錆からラックを守ります。

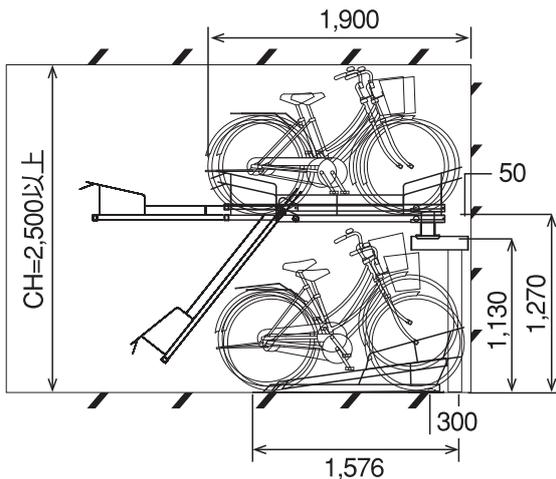
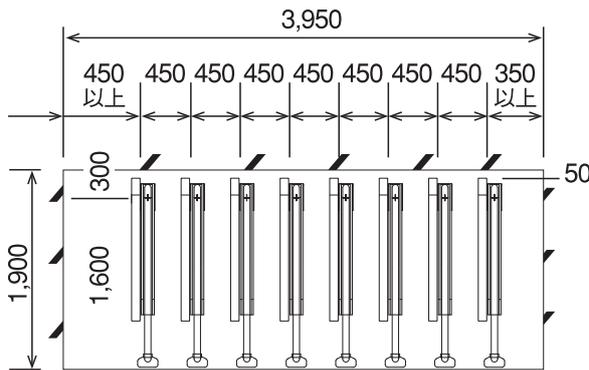


OE-TG型 中空式タイプ

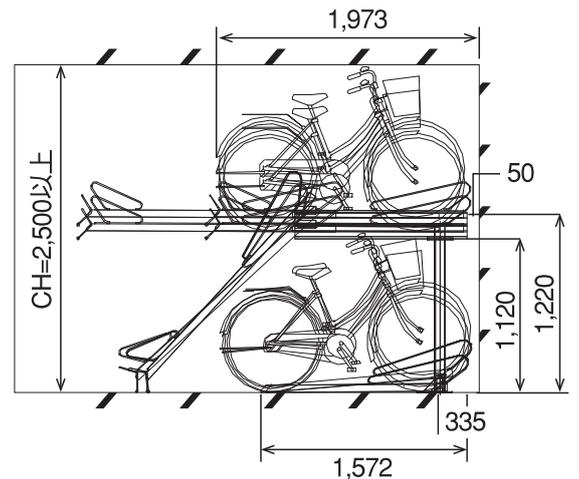
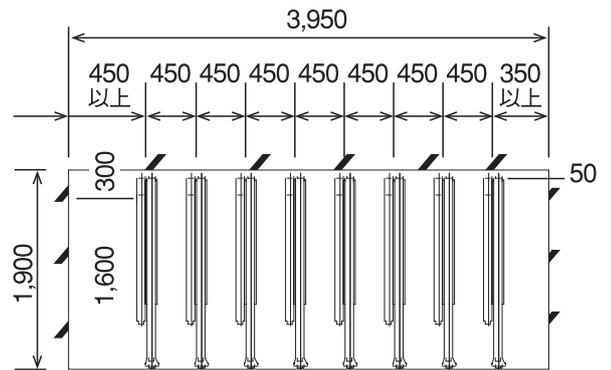


OE-G型 着地式タイプ

平面・側面図収納例 2段式・16台(上段8台・下段8台)



平面・側面図収納例 2段式・16台(上段8台・下段8台)



固定2段式ラック収納可能自転車 OE-TG-2A10型 下段 前入れ・前後入れタイプ

| | | 固定2段式ラック (OE-TG-2A10型前入/OE-TG-AB10型前後入れ) | | |
|----|---|--|---------------------------------|---------------------------------|
| | | 上段 | 下段 (スライド式:前入れ) | 下段 (スライド式:後入れ) |
| 1 | 一般的な二輪自転車 (18~28インチ) ※子供用自転車含む | ○ (24~28インチに限る) | ○ | ○ (24~27インチに限る) |
| 2 | 幼児用自転車 (16インチ以下) | × | ○ | × |
| 3 | 補助輪付二輪自転車 | × | × | × |
| 4 | 三輪車 | × | × | × |
| 5 | マウンテンバイク (22~26インチ) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) | ○ (タイヤ幅 55mm以下) |
| 6 | 補助駆動装置付自転車(電動アシスト) | × | ○ | ○ |
| 7 | 原動機付自転車 (ミニバイク) | × | × | × |
| 8 | 自動二輪車 (バイク) | × | × | × |
| 9 | 後カゴ付自転車 カゴサイズ●幅350mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下 | ○ | ○ (連続収容は不可) | ○ (連続収容は不可) |
| 10 | 前カゴ付自転車 カゴサイズ●幅380mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下 | ○ | ○ (連続収容は不可) | ○ (連続収容は不可) |
| 11 | 折りたたみ自転車 | ○ | ○ | × |
| 12 | 28インチ自転車 | ○ | ○ | × |
| 13 | ハンドル幅600mm以下 | ○ | ○ | ○ |
| 14 | 自転車重量21kg以上 | × | ○ (40kgまで) | ○ (32kgまで) |
| 15 | 幼児イス付 (自転車高さ1,150mm以下) | ○ | 全高1,150mm以下に限り ○ (連続収納不可) | 全高1,150mm以下に限り ○ (連続収納不可) |
| 16 | ハンドル高さ1,150mm以下 (ベル・バックミラー含む) ※天井高2,450mm以上 | ○ | ○ | ○ |
| 17 | 変速機付自転車 (外装式) | ○ | ○ | × |

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。

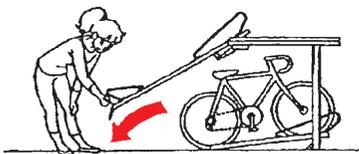
2016年5月1日現在

固定2段式駐輪機 ハリ式 下段・スライド式

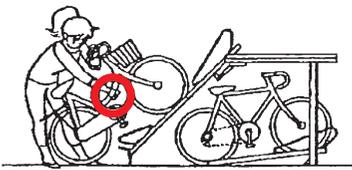
OE-TG-2A10型(下段・前入タイプ)
OE-TG-AB10型(下段・前後入タイプ)

●上段ラック 自転車の載せ方

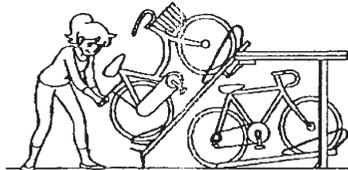
1. ラック左脇のPUSHを押して上段レールの取っ手を少し持ち上げ、取っ手を手前に引き降ろしてください。下段ラックの自転車は左右にスライドさせてください。



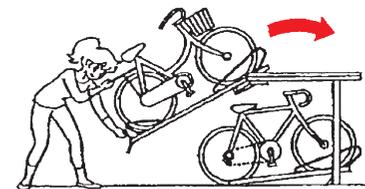
2. 赤丸印(車体)を持ってレールに前輪タイヤを乗せたら、ハンドルから手を離し



3. 自転車後部を持って押し上げ、後輪にタイヤキャッチャーが完全に掛かった事を確認後、鍵を掛けてください。

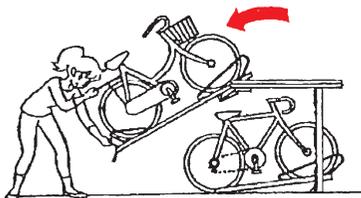


4. 取っ手を持って持ち上げながら押し入れれば駐輪完了。

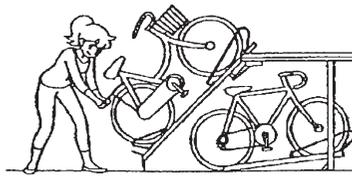


●上段ラック 自転車の降ろし方

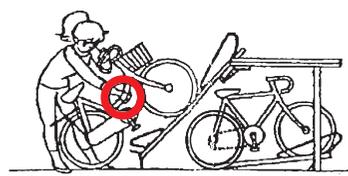
1. ラック左脇のPUSHを押して上段レールの取っ手を少し持ち上げ、手前に引き降ろしてカギを外してください。



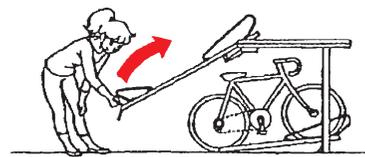
2. 自転車後部を持って静かに引き下げます。上段レールの取っ手が完全に下に降りるまで手を離さないでください。



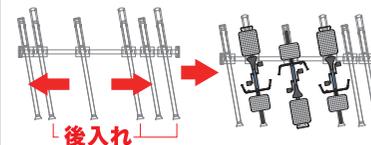
3. 赤丸印(車体)を持ってレールに前輪タイヤを外します。タイヤキャッチャーは自転車を少し押し上げれば外れます。



4. 上段レールの取っ手をもち、押し上げてください。



●下段ラック(前後入れ) 自転車の入出方法



①ラックを左右に動かしてスペースを空けて入れます。

- 子供用、子供同乗機付き自転車は、前入れラックに入れてください。
- 「後入」シールのあるラックは、自転車を後輪から入れてください。



- ②前入れの場合、前輪をラックに載せてから、奥まで入れます。
- ③前輪を奥まで入れたあと、後輪を持ち上げ、ラックに載せます。

後入 後入れの場合は、逆に後輪から入れます。



※前入れ:40Kgまで 後入れ:32Kgまで



★上段ラックを操作する時は、ラックの上面に顔や体が掛からない姿勢で操作してください。 ★駐輪場で遊ばないでください。 ★小さなお子様から目を離さないでください。
★駐輪場では走らないでください。 ★駐輪機の中に入らないでください(転んだり、ぶつかったりしてケガをする恐れがあります。上段から降りてくるラックや自転車に挟まれ、ケガをする恐れがあります)。 ★ラック以外の場所に自転車を入れないでください。 ★特殊な自転車は収納できないものもあります。

傾斜式

固定レールタイプ駐輪機

OE-HS(スチール製)

■スペースに合わせてピッチが選べます。(280・300・320^{mm})
配置によって収納効率がグーンとアップする固定レールタイプ。

■女性や背の低いお子様にも安心して使用できるように設計されています。



〈特注タイプ対応します〉斜め置き17度～35度タイプ
※納期/図面承認より40日間 ※設計価格は20%アップとなります。

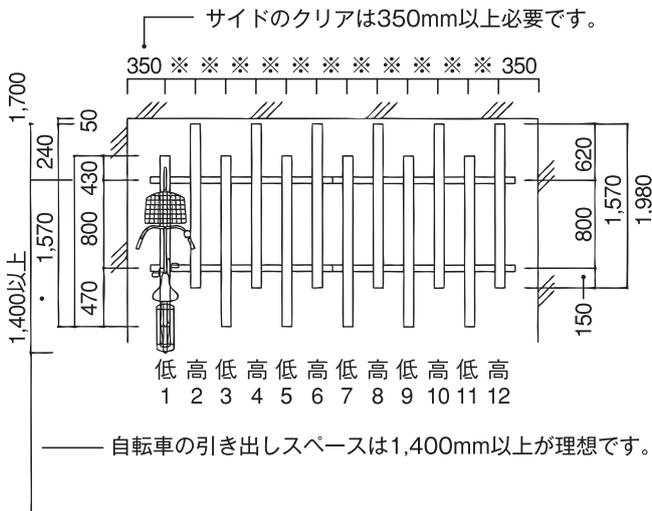
製品の特徴

- 配置によって収納効率がグーンとアップする固定レール型。
- 現場に合わせた間口ピッチが選べます。
- 錆に強いアクリル系粉体樹脂焼付塗装
- 色:ブラウン



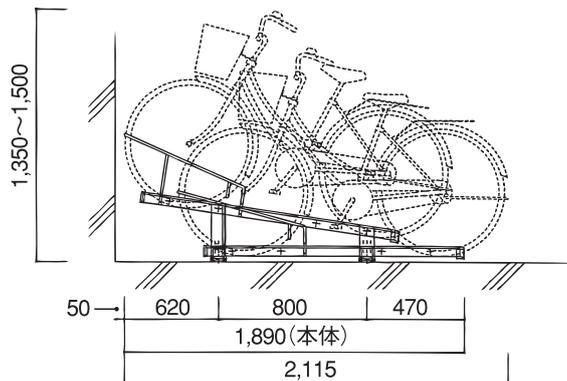
標準平面図

※寸法は280、300、320mm



標準側面図

天井の低いマンションの駐輪スペースでも大丈夫。



※後方カゴ付の自転車は連続して収納しないで下さい。
※特殊な自転車は、収納できない場合がございます。

傾斜式ラックOE-HS型 ラック収納可能自転車

| | 傾斜式ラック (OE-HS型) |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1) 一般的な二輪自転車 (20~28インチ) ※子供用自転車含む | ○ |
| 2) 幼児用自転車 (16インチ以下) | × |
| 3) 補助輪付二輪自転車 | × |
| 4) 三輪車 | × |
| 5) マウンテンバイク (22~26インチ) | ○ (タイヤ巾 50mm以下) |
| 6) 補助駆動装置付自転車(電動アシスト) | ○ 低ラックのみ (25kgまで) |
| 7) 原動機付自転車 | × |
| 8) 自動二輪車 | × |
| 9) 後カゴ付自転車 | ○ 連続収容は不可 |
| 10) 折りたたみ自転車 | × |
| 11) ハンドル幅600以下 | ○ |
| 12) 自転車重量20kg以上 | ○ (25kgまで) |
| 13) 幼児イス付 (自転車高さ1,150以内) | ○ 低ラックのみ |
| 14) 自転車高さ1150以下 (バルまで) | ○ |
| 15) 変速機付 (外装式) | ○ |

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。

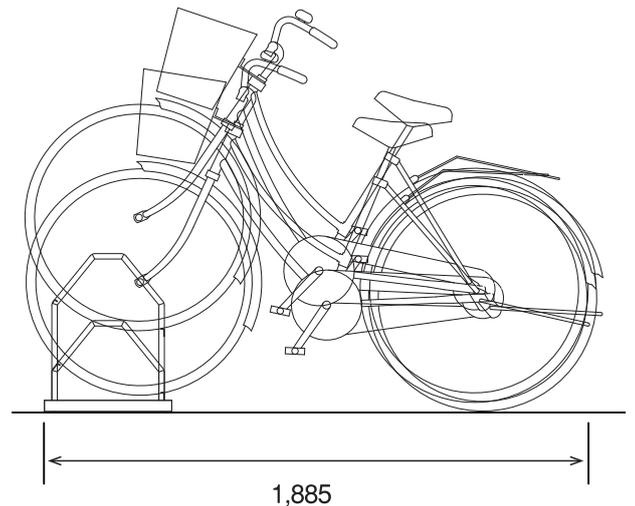
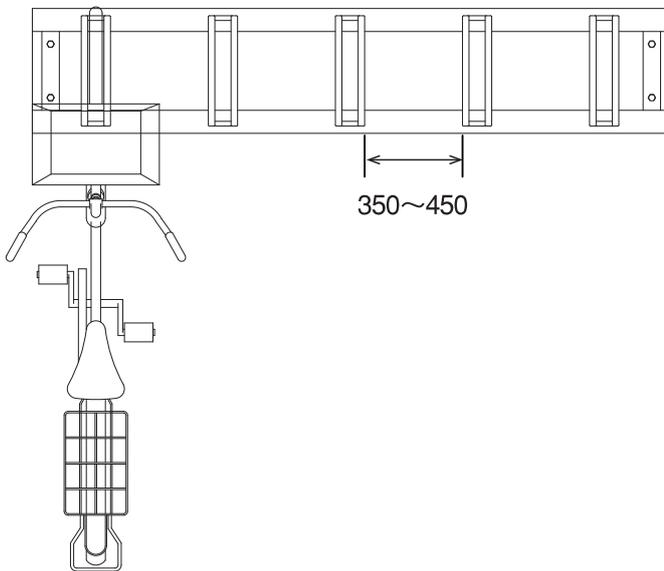
2016年5月1日現在

固定式

ZAM製 前輪式

OE-ZM (ZAM製)

- 左側に3度傾斜しているためサイドスタンドの安定に優れています。
- 前後差・上下の高低差により中臨時にもハンドル同士の交差を防ぎ、施錠もできます。
- 1台から制作・施工、斜め置きタイプと自由度が高いのが特徴です。間口ピッチも350~450mmの間で設定できます。
- 高耐食溶融めっき鋼板<ZAM>を使用。屋外・屋内どこでも設置場所を選ばないタイプです。



高耐食溶融めっき鋼板

ZAM[®]

亜鉛・アルミニウム6% -マグネシウム3%のめっき層を持つ新しい溶融めっき鋼板です。

耐食性が、溶融めっき鋼板に比べ10~20倍、溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板に比べ5~8倍優れています。

省資源対応型の製品です。環境にも優しいのが特徴です。

固定・前輪式 ZAM製ラック 収納可能自転車

| | ZAM製 OE-ZM型 |
|--|-----------------------|
| 1) 一般的な二輪自転車(20インチ～26インチ) ※子供用自転車含む | ○ |
| 2) 幼児用自転車(16インチ以下) | ○ 低ラックのみ |
| 3) 補助輪付二輪自転車 | ○ 低ラックのみ |
| 4) 三輪車 | × |
| 5) マウンテンバイク(22インチ～26インチ) | ○ タイヤ巾 47mm以下 |
| 6) 補助駆動装置付自転車(電動アシスト) | ○ 低ラックのみ |
| 7) 原動機付自転車 | × |
| 8) 自動二輪車 | × |
| 9) 後カゴ付自転車 | ○ (連続収容は不可) |
| 10) 折りたたみ自転車 | ○ |
| 11) ハンドル幅600以下 | ○ |
| 12) 自転車重量20kg以上 | ○ |
| 13) 幼児イス付 (自転車高さ1,150以内) | ○ 低ラックのみ (連続収容は不可) |
| 14) 自転車高さ1,150以下 (バルまで) | ○ |
| 15) 変速機付(外装式) | ○ |

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。

※スタンドは必ず立ててください。

2016年5月1日現在

CY屋根シリーズ

静音ルーフ(制振鋼板) CY-SS型



角波カラー鋼板 CY-KCS型



ポリカーボネート柱・アルミ材 CY-PA



カラー折板 CY-CSS



ポリカーボネート柱・スチール材 CY-PS



壁面取付タイプ

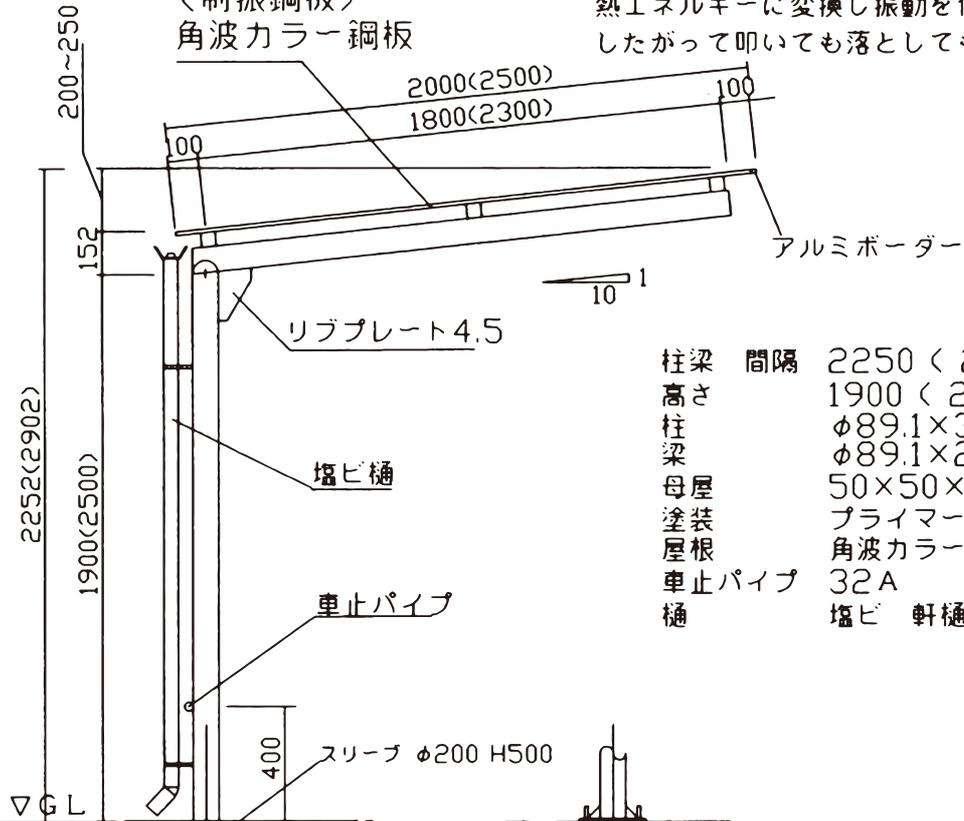


オプション
背面パネル

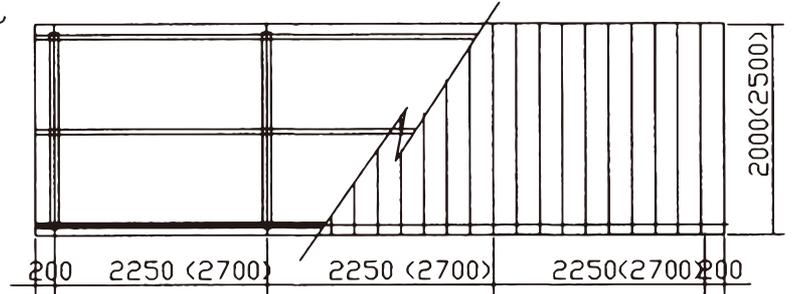


制振鋼板とは、2枚の鋼板の間に特殊樹脂を挟んだ物で、この樹脂が振動エネルギーを熱エネルギーに変換し振動を低減して音を消してしまうのですが、叩いても落としても金属音を発しません

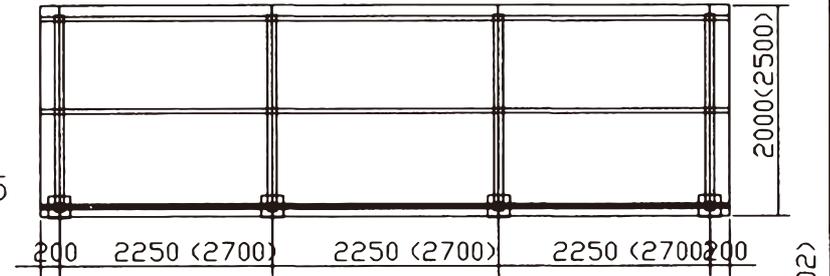
(制振鋼板)
角波カラー鋼板



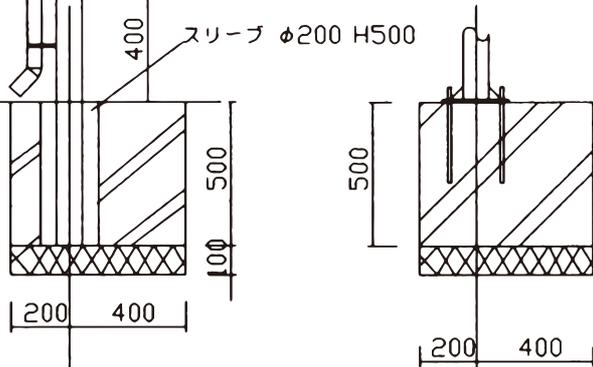
柱梁 間隔 2250 (2700)
高さ 1900 (2500)
柱 φ89.1×3.2~4.2
梁 φ89.1×2.8~3.2
母屋 50×50×1.6
塗装 プライマー+樹脂系ペイント
屋根 角波カラー鋼板(制振鋼板)
車止パイプ 32A
樋 塩ビ 軒樋半φ100 縦樋φ55



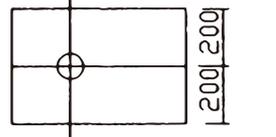
【 屋根伏図 1/150 】



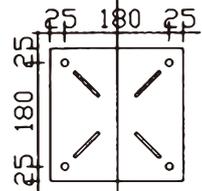
【 小屋伏図 1/150 】



【 矩計詳細図 1/50 】

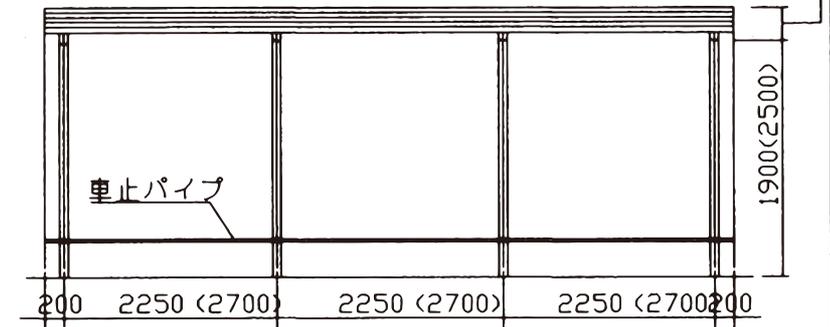


【 掘立脚部 1/50 】



【 ベースプレート 1/25 】

ベースプレート 9×230×230
ケミカルアンカーボルト 4×12φ L=250
リブプレート 5、H=50



【 正面図 1/150 】

| | |
|-------------------------|----|
| 自転車置場屋根 標準図 | |
| CY-KCS 角波カラー鋼板屋根 (制振鋼板) | |
| 株式会社オービック・ジャパン | No |

株式会社 obic Japan Co.,Ltd
オービック・ジャパン

〒165-0026 東京都中野区新井1-36-3
フジビル2-2F

TEL.03-5345-6702 FAX.03-5380-4142

URL <http://www.obicjapan.com>